１１月教区長あいさつ

R189.11.2

おぢば

◯１０/２６　本部秋季大祭

あいにくの雨模様となりましたが、国の内外から大勢の帰参者が殿内や廻廊を埋めつくす中、誠にありがたくも真柱様のお出ましをいただいて、秋季大祭がつとめられました。祭文では『今日の日に改めて立教の本旨を胸に刻み、教祖の道具衆としての自覚を高め､信仰で得た喜びを一人でも多くの人に伝えて、たすけ一条の御用に邁進する覚悟でございます｡』と奏上くださいました。

神殿講話　真柱様

10月 教区長会議にて表統領先生あいさつ(要旨)

◯この時期は、来年の活動方針等でご検討いただいていることと思います。先ほどは､来年行います｢教会長教義講習会｣について説明会を行ってきました。「教会長教義講習会」開催の思いはいろいろとございます。しっかりと教祖の教えを正面から捉えて、わからないところは、しっかり勉強し、また一緒に習い、あるいはねりあって、しっかり心を納めて伝えていく努力をしなければならないし、改めて、教祖 150 年祭、また立教 200 年という大きな節目を迎える前にあって、もう一度、基本から勉強する場を持って向かわせていただくことは、一つ大きな意味があると思っております。

また大祭終わりましたら、青年会総会、女子青年大会と続きます。年々年々のことですが、参加される対象者は年々変わっていっているということを、忘れずに新鮮な気持ちで、お迎えさせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

教区

◯日頃は教区支部の上にご丹精をいただき誠にありがとうございます。各部会とも来年度の活動について詰めを行っていることと思います。秋の大祭の真柱様のお言葉、青年会総会や女子青年大会の真柱様メッセージなどしっかり心に納めて､前進いたしたいと存じます。私は『**新たな歩み出しが、呼びかけだけで終わってしまうのではなく、本当に全教の歩み出しになるように努力しなければならないと思うのであります**』との真柱様のお言葉が響き、どうさせていただくことが、実動になるのか、共に歩むこが出来るのか思案いたしております。我が事として受け止め、求道心を高めてまいりたいと存じます。

・やまびこ会（布教実修）　　１1/１６ 13:30～　教務支庁集合

・おやさとふしん青年会ひのきしん隊　北海道教区入隊中　11/2～23

以上､どうぞよろしくお願いいたします。